

多面的アプローチによる
発達と発達障害の
メカニズムの探求と実践



日本発達神経科学会 第13回学術集会

The 13th Annual Meeting of Japan Society for Developmental Neuroscience

2024年 **11月9日(土)・10日(日)**

国立障害者リハビリテーションセンター学院 1階講堂

大会長

和田 真 [国立障害者リハビリテーションセンター研究所]

基調講演

北澤 茂 [大阪大学大学院 生命機能研究科 / 医学系研究科]

特別講演

大泉 匡史 [東京大学大学院 総合文化研究科]

シンポジウム

人間性の初期発達と「超身体性」
感覚の多様性と発達障害
発達障害研究における倫理

<https://jsdn.jp/meeting-information/13th-2024>

共催：東京大学次世代知能科学研究センター、
科学研究費補助金 基盤研究 (S)「脳の一般原理に基づく認知機能の多様性発生機序の理解と発達障害者支援」(代表：長井志江、分担：和田 真)
連絡先：日本発達神経科学会第13回学術集会 運営事務局 E-mail: jsdn13th2024@gmail.com



会場周辺地図

西武新宿線「航空公園駅」もしくは「新所沢駅」下車
両駅とも東口から点字ブロックに沿って徒歩約15分、タクシーで約5分

所要時間

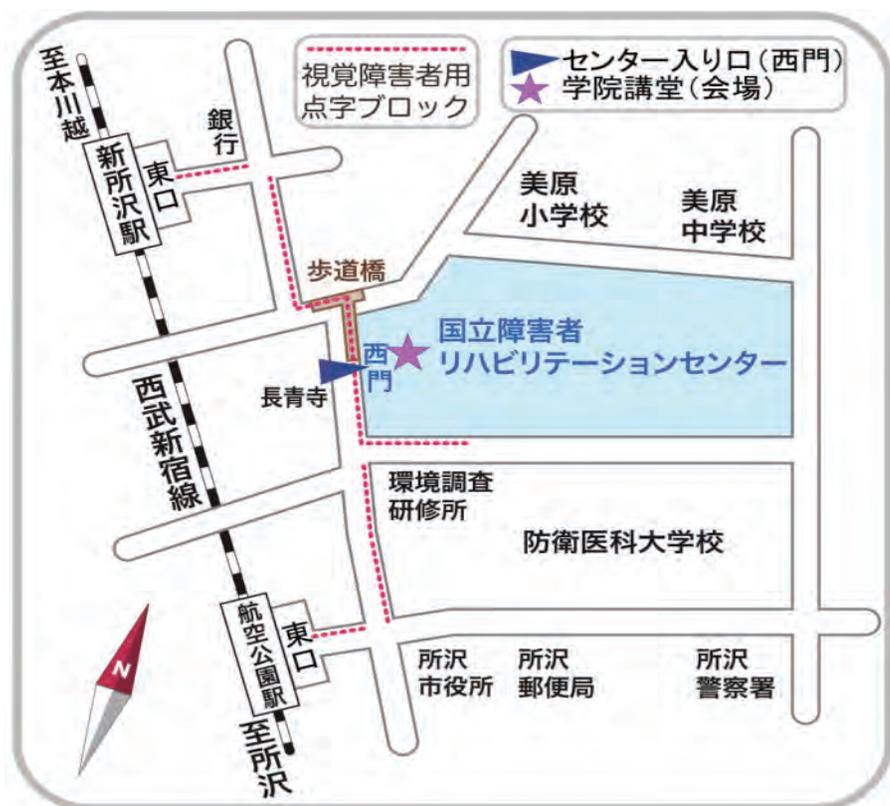
「東京駅」から「航空公園駅」まで

- ・JR山手線「池袋駅」または「高田馬場駅」経由：約1時間
- ・東京メトロ丸の内線「池袋駅」経由：約1時間

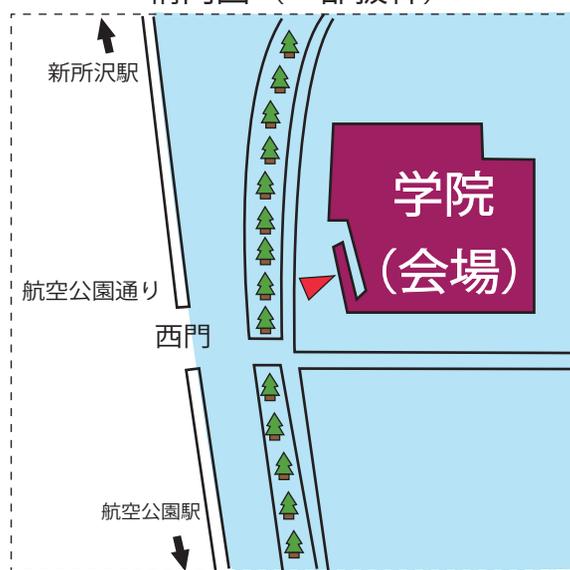
「羽田空港」から「航空公園駅」まで

- ・京浜急行「品川駅・高田馬場駅」またはJR山手線「池袋駅」経由：約1時間30分

国立障害者リハビリテーションセンター周辺地図



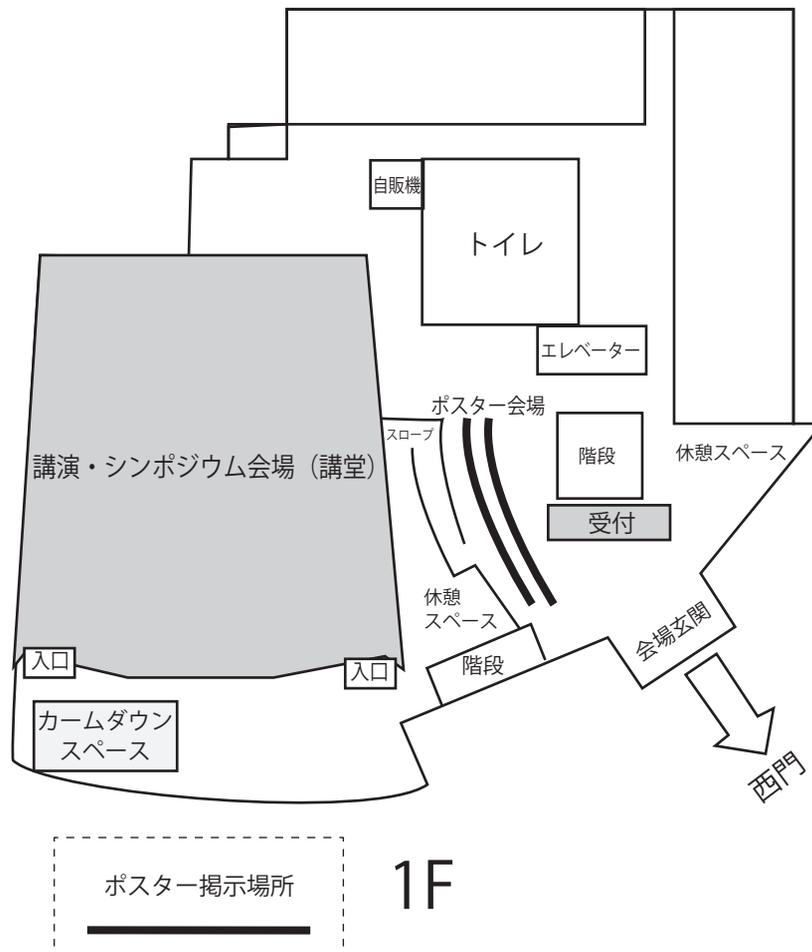
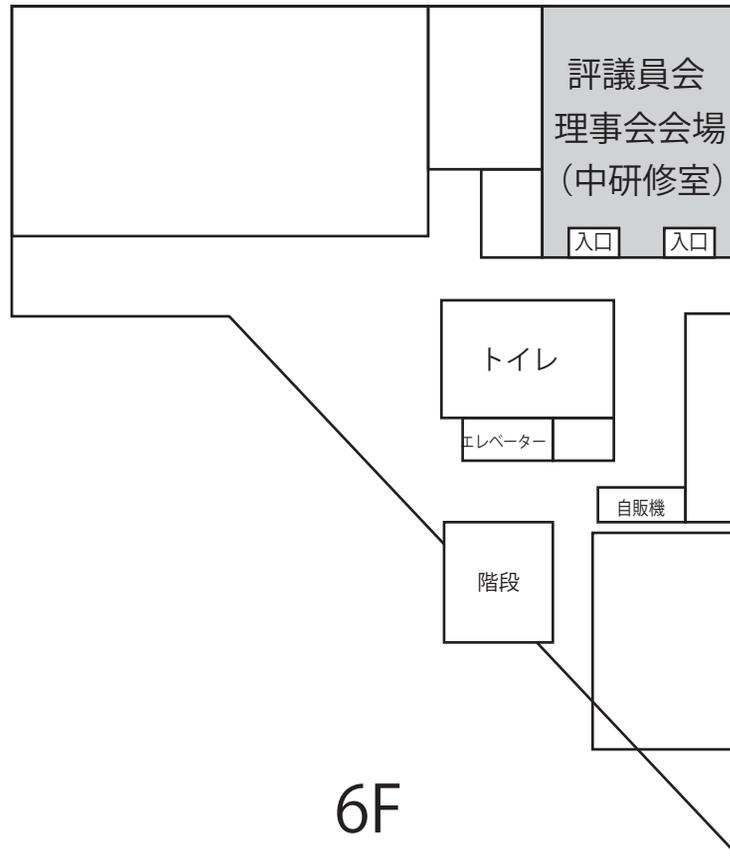
国立障害者リハビリテーションセンター構内図 (一部抜粋)



学院入口



会場案内図



日程表

11月9日(土) 第1日目		
	講演会場(1F 講堂)	その他
9:00		
10:00		
11:00		
12:00		
	12:30~12:40 開会挨拶	
13:00	12:40~13:40 基調講演 「ヒトとAIの注意の『発達』を比較する」 講演：北澤 茂 大阪大学大学院生命機能研究科 / 医学系研究科教授	
	休憩 (10分)	
14:00	13:50~15:50 シンポジウム1 「人間性の初期発達と『超身体性』」 司会：國吉 康夫 演者： 鹿子木 康弘 (大阪大学) 石津 智大 (関西大学) 大黒 達也 (東京大学) 中嶋 浩平 (東京大学)	
15:00		
16:00		15:50~16:50 ポスターセッション1 1F ロビー
	休憩 (10分)	
17:00	17:00~18:00 特別講演 「クオリア構造パラダイム： 発達過程への応用に向けて」 東京大学大学院総合文化研究科准教授 講演：大泉 匡史	
18:00		
19:00		18:30~20:00 意見交換会 レストラン 「新所沢クラフトダイニング」
20:00		

11月10日(日) 第2日目		
	講演会場(1F 講堂)	その他
9:00		
	9:30~9:45 国リハ発達障害情報・支援センターの紹介	
	休憩 (5分)	
10:00	9:50~11:50 シンポジウム2 「感覚の多様性と発達障害」 司会：井手 正和 演者： 中島 美保 (理化学研究所) 柏野 牧夫 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所) 岩永 竜一郎 (長崎大学) 熊仁美 (NPO 法人 ADDS)	
11:00		
12:00	11:50~12:50 昼休み	
13:00		12:50~13:20 理事会※ 13:20~13:50 評議員会※
		12:50~13:50 ポスターセッション2 1F ロビー
	休憩 (10分)	
14:00	14:00~14:20 総会	
15:00	14:20~16:20 シンポジウム3 「発達障害研究における倫理」 司会：和田 真 演者： 熊谷 晋一郎 (東京大学) 綾屋 紗月 (東京大学) 大島 都葉 (千葉大学) 酒井 彌生 (よつぱくらぶ) 和田 恵 (桜美林大学)	
16:00	16:20~16:30 ポスター賞発表と授賞式	
	16:30~16:40 閉会挨拶	
17:00		
18:00		
19:00		
20:00		

※ 理事会・評議員会は学院6F 中研修室にて行います

参加者へのご案内

● テーマ「多面的アプローチによる発達と発達障害のメカニズムの探求と実践」

● 開催概要

- ・ 会期：2024年11月9日（土）・10日（日）
- ・ 会場：国立障害者リハビリテーションセンター学院講堂
- ・ 〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番
- ・ 大会長：和田 真 国立障害者リハビリテーションセンター研究所
- ・ 開催形式：現地開催

● 参加受付について

1. 受付日時

11月9日（土） 12:00～17:00	場所 1階ロビー
11月10日（日） 9:00～15:00	

2. 参加費

参加区分		東京大学次世代知能科学研究センター構成員	その他
学会 (不課税)	一般	8,000円	10,000円
	学生	4,000円	5,000円
意見交換会	一般	5,000円	
	学生	4,000円	

3. 受付方法

事前参加登録がお済みの方

- ・ 受付時に登録完了メール画面または完了メールを印刷した紙を必ずご提示ください。
- ・ ネームカード（参加証）をお渡しいたしますので、記名の上で着用ください。
- ・ 領収データは、参加登録に用いたPeatixのサイトからダウンロード/印刷できます。

当日受付の方

- ・ 参加登録票をご記入後、受付にご提出ください。
- ・ 受付にて参加費をお支払いください。（現金のみ）
- ・ ネームカード（参加証）をお渡しいたしますので、記名の上で着用ください。
- ・ 領収書も受付時にお渡しします。

● ご来場の皆様へのお知らせ

- ・ 突発的・大きな音が気になる方がいらっしゃいます。拍手は控えめにお願いします。
- ・ カームダウンスペース利用や移動介助などを希望される方は、スタッフにお申し出ください。

● 意見交換会について

以下の通り意見交換会を開催いたしますので、是非ご参加ください。

- ・ 日時：11月9日 18:30 - 20:00
- ・ 会場：レストラン「新所沢クラフトダイニング」

● プログラム・抄録集について

学会会場にてプログラムと抄録集を配布します。HPでもご覧になれます。

シンポジウム・講演演者へのご案内

● プレゼンテーション

- ご自身の PC でのご発表をお願いします。
- 外部出力が可能であることを、必ず事前にご確認ください。
- バックアップ用データとして、USB フラッシュメモリを必ずご持参ください。
- 発表のスライドは 16:9（ワイド）、4:3（スタンダード）のどちらでも差し支えありません。
- 会場に用意するケーブルコネクタの形状は HDMI です。この形状に変換するコネクタが必要な場合は、必ずご持参ください。また、AC アダプターも必ずご持参ください。
- 発表は舞台上にセットされているレーザーポインターを使って、ご自身で操作してください。
- PC を持参されない場合は、学会事務局で貸し出しますので受付でお申し出ください。
- 貸し出し PC の OS は Windows11Pro、使用ソフトは Windows 版 Microsoft PowerPoint2019 です。

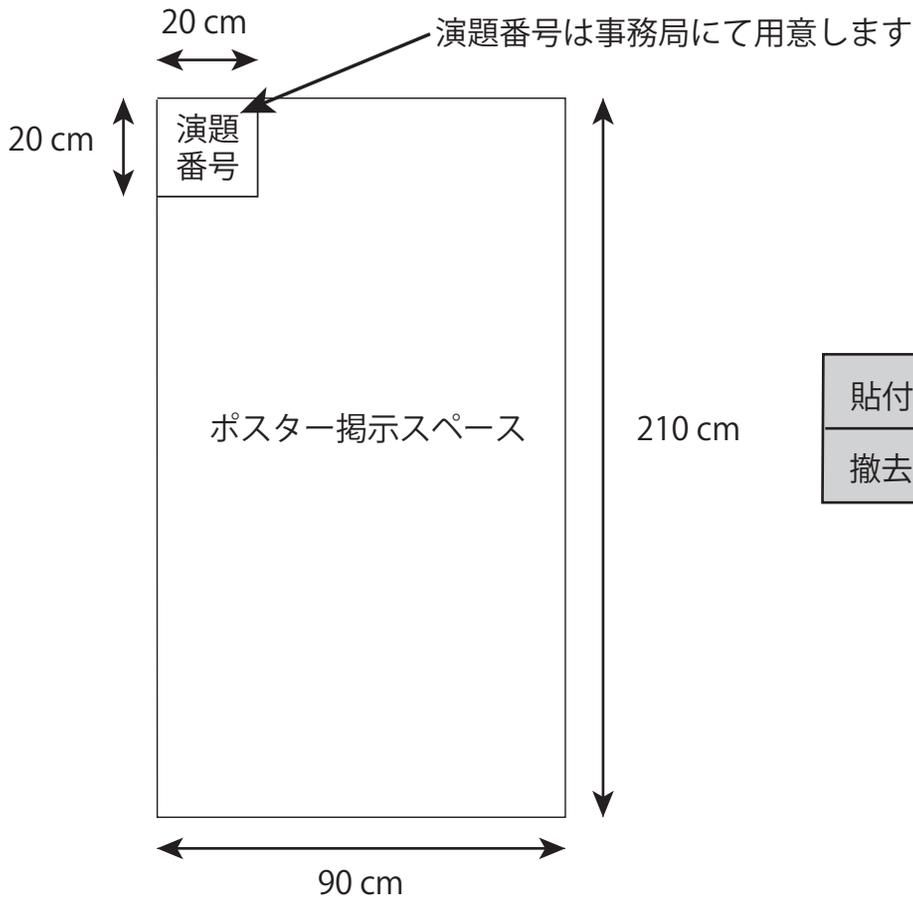
● 会場での PC 動作確認とデータ提出

- ご自身の PC で発表される場合は出力チェックをしますので、ご発表前の休憩時間に PC を演台までご持参ください。
- 学会事務局で準備した PC を使って発表される場合は、USB フラッシュメモリに保存したデータをご発表の 30 分前までに受付にご持参ください。

ポスターセッションのご案内

● 掲示について

- ポスターパネルの大きさは下の図の通りです。
- ポスターパネル左上に、運営事務局が準備した演題番号表示があります。
- パネル内に収まるサイズであれば掲載形式は問いません。



貼付	9日(土) 12:00 ~
撤去	10日(日) ~ 16:30

● 発表について

- 該当のポスターセッション時間になりましたら、ご自身のポスターパネルの前に立ち質問・討論に応じてください。
- ポスターセッションの座長はおりません。
- ポスターパネルには押しピンを準備しています。
- ポスターの貼付、撤去は上記時間内にご自身で行ってください。撤去時間を過ぎても提示されているポスターは、事務局にて破棄いたします。
- 参加者の投票により優秀ポスター賞を決定します。

プログラム

11月9日（土） 第1日目

- 12:30～ 開会挨拶 講堂
和田 真(国立障害者リハビリテーションセンター研究所)
- 12:40～ 基調講演「ヒトとAIの注意の『発達』を比較する」 講堂
座長：和田 真(国立障害者リハビリテーションセンター研究所)
演者：北澤 茂(大阪大学大学院生命機能研究科/医学系研究科 教授)
- 13:40～ 休憩(10分間)
- 13:50～ シンポジウム1「人間性の初期発達と『超身体性』」 講堂
企画/司会：國吉 康夫(東京大学)
S1-1「前言語期乳児における正義感」
鹿子木 康弘(大阪大学)
S1-2「ネガティブ情動と美的体験から社会性へ」
石津 智大(関西大学)
S1-3「音楽の美感に関わる身体知」
大黒 達也(東京大学)
S1-4「自発性の種としての身体について」
中嶋 浩平(東京大学)
- 15:50～ ポスターセッション1 1Fロビー
- 16:50～ 休憩(10分間)
- 17:00～ 特別講演「クオリア構造パラダイム：発達過程への応用に向けて」 講堂
座長：長井 志江
(東京大学国際高等研究所ニューロインテリジェンス国際研究機構)
演者：大泉 匡史(東京大学大学院総合文化研究科 准教授)
- 18:30～ 意見交換会 新所沢クラフトダイニング
20:00

11月10日（日） 第2日目

- 9:30～ 国立障害者リハビリテーションセンター発達障害情報・支援センターの紹介 講堂
山脇 かおり
(国立障害者リハビリテーションセンター企画・情報部発達障害情報・支援センター長)
- 9:45～ 休憩(5分間)
- 9:50～ シンポジウム2「感覚の多様性と発達障害」 講堂
企画：井手 正和・和田 真(国立障害者リハビリテーションセンター研究所)
司会：井手 正和(国立障害者リハビリテーションセンター研究所)
S2-1「脳内ノイズフィルタリング回路の解明とその応用」
中島 美保(理化学研究所)
S2-2「自閉スペクトラム症における聴覚情報処理の特性」
柏野 牧夫(日本電信電話株式会社 コミュニケーション科学基礎研究所)
S2-3「神経発達症児の感覚刺激への反応特性と支援」
岩永 竜一郎(長崎大学)
S2-4「早期発達支援における感覚の評価と支援～応用行動分析学に基づく実践～」
熊 仁美(特定非営利活動法人 ADDS)
- 11:50～ 昼休み
- 12:50～ ポスターセッション2 1F ロビー
- 13:50～ 休憩(10分間)
- 14:20～ シンポジウム3「発達障害研究における倫理」 講堂
企画/司会：和田 真(国立障害者リハビリテーションセンター研究所)
S3-1「当事者研究と共同創造」
熊谷 晋一郎(東京大学)
S3-2「研究における当事者との共同を認識的不正義の観点から考える」
綾屋 紗月(東京大学)
S3-3「研究者はどのように自らの研究の偏見に気づくことができるか
ー自閉スペクトラム症の研究から考えるー」
大島 都葉(千葉大学)
話題提供「研究参加する際に望むこと、実施する際に気をつけること」
酒井 彌生(所沢・発達障害児者を支援する会「よつばくらぶ」)
和田 恵(桜美林大学)
- 16:20～ ポスター賞授賞式 講堂
- 16:30～ 閉会挨拶 講堂
16:40 國吉 康夫(東京大学)